

ご意見・ご感想など

講演・映画良かった

- 1 講演・映画ともにとっても良い内容でした
- 2 何度見ても良い映画です。
- 3 動画感動しました。自分も仲間の一員として勉強し、患者さんのためになることをこつこつとやっていたと思いました。
- 4 大変参考になりました。また、このような企画に参加したいと思います。
- 5 医療との連携に苦慮することが多いため今後も継続し定期的に研修を実施していただきたいです。

在宅医療の再確認できた

- 1 岡田先生の講演や映画を通して在宅医療について再確認できました。実際には映画のような連携は難しい部分もあるかもしれませんが、利用者様のために多職種が一つにまとまることのできれば、その方にとって良い在宅生活を継続できると思いました。
- 2 今回の研修は今の自分にはとても合った研修で岡田先生の講義も映画も感動しました。改めて在宅で最期を迎えられるって幸せなことだと思いました。その手伝いはさせてもらえる自分も、しっかり責任を持って関わっていきたいと思いました。ありがとうございました。
- 3 在宅で看取りを迎えたご家族は皆さん満足な表情を浮かべているような気がします。その反面負担も大きくなっていますが我々ケアマネジャーは家族負担も軽減しつつご本人様が安心して最後を迎えることができるように支援をしていきたいと思っています。
- 4 医療連携システムがもっと浸透し、利用が「当たり前」の日がくるといいです。

開催内容・方法

- 1 一般市民向けに映画等で興味を持ってもらうことは良いと感じました。DVDの貸出などがあれば、パソコンに不慣れな方も鑑賞できるのではないかと感じました。映画鑑賞の期間が短かったため、休日に見ましたが、期間が長いと、平日の空いた時間に分けて見ることができるので助かるかなと思いました。
- 2 何回もの実施内容の変更で、とても大変だったと思います。いつもセンターの皆さんのご尽力に感謝しています。今後、対面で学べる事ができる日を楽しみにしています。いつもありがとうございます。

緊急時の連絡方法について知りたい

- 1 今後、身寄りがない方やご家族や親せきがいても縁が薄かったりなどして、医療、介護、住まいなどで必要になる保証人や緊急連絡先のなりてがないケースが少しずつ増えてくるのではと思っています。なりてがない場合、どうすればよいのか？（どのような対応方法や相談機関があるのか）。緊急連絡先の方と連絡取れなかったり動いてくれないという時はどうすればよいのか？皆さんどのようにされているのか？知りたいです。

急性期病院への要望

- 1 急性期病院の医師や看護師へ在宅医療を知ってもらうための工夫はないでしょうか・・・

支援介入のタイミング

- 1 認知機能低下に伴う判断力低下や不安を抱えてながら日常生活を送っている患者ADLは保たれていても道に迷うなど交通事故、誤飲などが心配な方もいまこのように認知機能低下に伴い気がかりな方でも要介護申請をされていない方、後期高齢者や申請しても要支援1でサービスを利用していない方などがいらっしゃいます。何か起きる前に介入したいが現実には難しいと実感しています。